



令和2年度 城山地区地域活性化事業交付金 交付決定事業実績

令和3年3月31日現在

No.	事業等の名称	団体名	事業実績の概要				交付決定 年月日	交付金額 (単位:円)
			事業の目的	事業の実績	事業の成果	事業実施団体による自己評価		
1	城山カブトムシの里プロジェクト	昆虫文化を子供たちに伝える会	<p>・カブトムシの採集、飼育の体験を通じて、子供たちに生物への科学的興味、生命の不思議と大切さ、自然環境保全の重要性を学んでもらう。</p> <p>・子ども同士や親子のふれあい・交流機会の創出</p> <p>・城山地区での昆虫文化の活動を基にして、緑区の自然環境を活用した観光資源の開拓を将来的に図る。</p>	<p>6月23日～12月3日 カブトムシの産卵場所&飼育場所となる飼育施設を4基製作。</p> <p>7月18日 「カブトムシ採り」新型コロナウイルス感染症の影響により中止。</p> <p>7月24日 「第4回昆虫教室」開催。新型コロナウイルス感染症に配慮し午前と午後の2回に分けて開催。参加者:67人(22組)スタッフ7人。</p> <p>8月2日 「第1回昆虫講演会」を開催。参加者:19人(7組)、スタッフ6人。</p> <p>8月15日 「第2回昆虫講演会」、「第1回昆虫標本作製体験会」新型コロナウイルス感染症の影響により中止。</p> <p>8月23日 「第5回昆虫教室」新型コロナウイルス感染症の影響により中止。</p> <p>10月21日～10月25日 「第1回昆虫文化のつどい」開催。参加者:約200人</p> <p>11月13日 相模原市立旭小学校からの依頼でカブトムシ教室を開催。参加者:100人</p> <p>12月1日～1月25日 市内の地域情報紙に「畑の堆肥の中にあるカブトムシの幼虫をおゆずりください」の記事を掲載。35名、合計300匹の幼虫の提供の申し出があった。</p> <p>1月14日 小松地区でドローンによる空撮を行い、Youtubeに掲載した。</p> <p>2月2日 相模原市観光協会と相模原市観光・シティプロモーション課の依頼により、小松のカブトムシファームにて会の活動内容の説明を行った。</p> <p>2月2日 神奈川新聞社相模原・県央支局の依頼により小松のカブトムシファームにて、会の活動内容について仲間とともに取材を受けた。取材内容は、2月18日の神奈川新聞のイマの生活のコーナーに掲載された。</p> <p>3月7日 関係者で4基の飼育施設に生息するカブトムシの幼虫の生育確認を行う。600匹以上いることを確認。</p>	<p>新型コロナのために、計画した事業の半分も実施することが出来なかったが、カブトムシの実物や雑木林に住むスズメバチやゲジゲジなどの標本も子供たちに見せることで、最初は虫が嫌いな子供たちも、男女を問わず、昆虫に興味をもつようになり、最後は自信をもって飼育を始めるなど、昆虫文化を子供たちに伝える目的を達することができた。活動内容についてドローン技術を使い、You tubeで一般公開することで、観光関係者、マスコミの関心を短期間で集め、城山地区の里山環境の魅力と重要性を内外に発信することができ、来年度の活動を拡げる上で大きな効果があった。</p>	<p>カブトムシを中心とした昆虫文化をまずは子供たちの教育のためにと出発した『城山カブトムシの里プロジェクト』の初期の目的はおおむね達成されたと考える。多くの計画した事業が新型コロナのために実施できなかったことは残念である。</p>	R2.6.23	457,000
2	しろやま☆おせっかい	城山地区まちづくり会議 高齢者とともに築き支える地域づくり部会	<p>城山地区内の住民が少しだけおせっかいになり、目配せや気配りによる間接的な見守りの意識を醸成し、地域全体に浸透させ、誰も取り残されない、取り残さない”しろやま☆SDGs”の街の気運を形成する。</p>	<p>9月15日 城山地区まちづくり会議高齢者とともに築き支える地域づくり部会 ・チラシ(案)、ポスター(案)の検討 ・今後のスケジュールの確認</p> <p>11月4日 城山地区まちづくり会議高齢者とともに築き支える地域づくり部会 ・チラシ(案)、ポスター(案)の最終検討</p> <p>11月17日 関係機関(津久井警察署、北消防署城山分署、緑障害者支援センター、高齢・障害者福祉課、緑子育て支援センター、城山保健福祉課、児童相談所)説明</p> <p>11月18日 関係機関(城山地区社会福祉協議会役員会)説明</p> <p>11月26日 関係機関(城山地区社会福祉協議会理事会)説明</p> <p>12月8日 関係機関(城山地区民生委員児童委員協議会役員会)説明(チラシ戸別配布依頼)</p> <p>12月11日 関係機関(城山地区民生委員児童委員協議会定例会)説明(チラシ戸別配布依頼)</p> <p>2月中旬 民生委員児童委員協議会チラシ戸別配布開始</p> <p>2月19日 城山地区自治会連合会説明(ポスター掲示依頼)</p> <p>3月16日 城山地区まちづくり会議高齢者とともに築き支える地域づくり部会 ・地域活性化事業交付金実績報告(案)確認 ・次年度の取組検討</p>	<p>城山地区内の様々な団体が構成するまちづくり会議(部会)で検討することにより、色々な視点から協議しチラシやポスターを作成することができた。</p> <p>チラシの配布にあたっては、民生委員児童委員協議会の協力を得ることができ、地区内の各戸に配布することができ、ゆるやかな見守りについて、広く啓発をすることができた。</p>	<p>これまで、まちづくり会議で長期間にわたり検討されてきた地域の見守りについて、一歩ではあるが、前進することができた。</p> <p>チラシの配布にあたっては、民生委員児童委員協議会の協力を得て、戸別配布することができ、費用を抑えるだけでなく、同協議会との連携が図れ、地域住民にも対しても広く周知ができた。</p>	R2.7.22	274,000
							731,000	